

経営比較分析表（令和6年度決算）

群馬県 嬬恋村

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	87.15	26.18	82.02	4,403

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
9,073	337.58	26.88
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
2,382	1.39	1,713.67

グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 【 令和6年度全国平均

分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ①一般会計繰入に依存。料金改定が急務。
 - ③一般会計繰入に依存。料金改定が急務。
 - ④類似団体よりは低い、料金改定が急務。
 - ⑤依然として一般会計繰入に依存。料金改定が急務。
 - ⑥今後原価の上昇が予想される。このため接続率の向上により有収水量の増加を図り、維持管理費削減に努める必要がある。
 - ⑦類似団体と比較し高い水準となったが、処理水量は人口減と共に減少すると思われる。合併浄化槽への移行検討開始。
 - ⑧類似団体と比較し高い水準を維持している。
- (2) 現状と課題
収入で費用を賄えておらず、今後人口減少により料金収入の減少が予想される。維持管理経費の削減に努めるとともに、料金改定が急務。

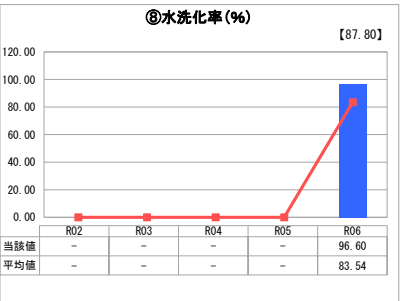
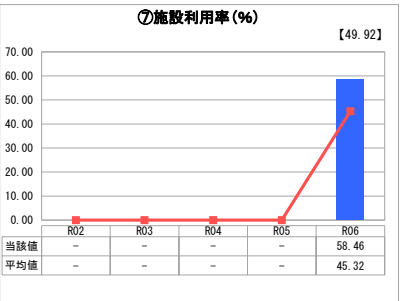
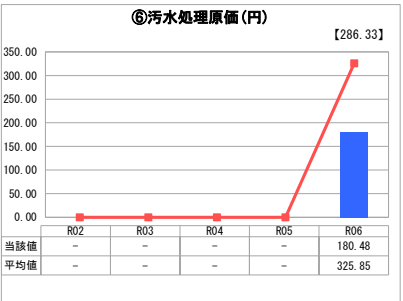
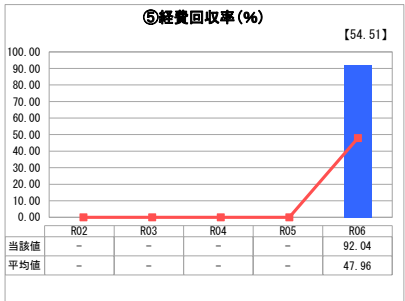
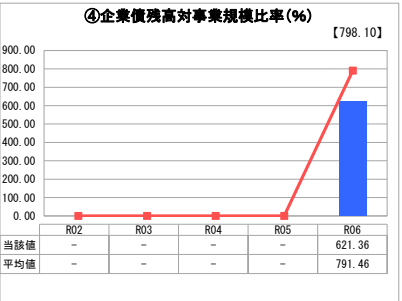
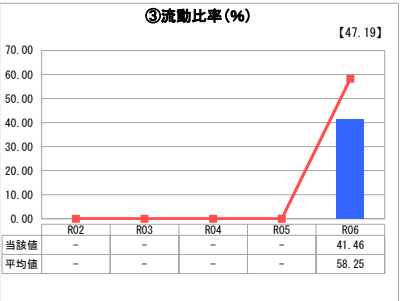
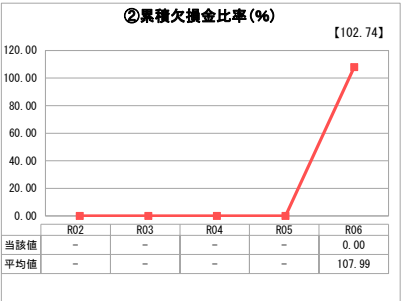
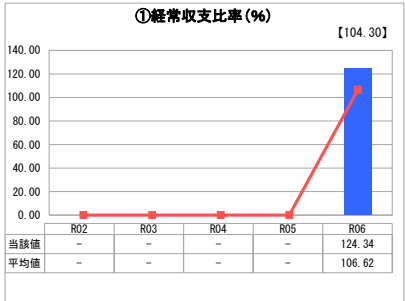
2. 老朽化の状況について

管渠改善率について、年間500m程度の管渠点検を実施し、破損箇所の部分的な修繕を実施している。大規模な破損箇所は確認されていないため、管渠全体の更新には至っていない。
ただし、マンホールポンプ場等故障の発生がでている。

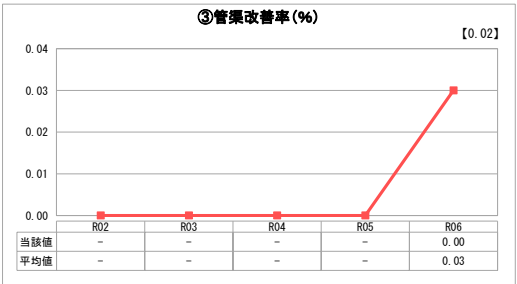
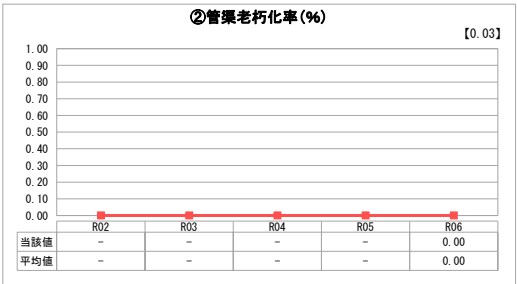
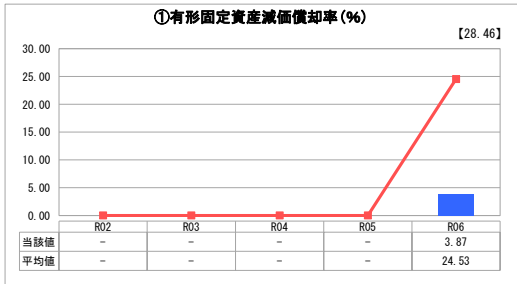
全体総括

現在の人口減少傾向に伴い、今後の料金収入は横這いか右肩下がりになると予測されるため、より一層の経費削減が必要となってくる。
そもそも施設規模と利用者数がマッチしていない。今後の運営方針について早急に経営戦略を改定し、基盤の強化を図る。

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。